



# すみれぐみだより

2019年 5月 第1号

爽やかな風が心地よく感じられる季節となりました。澄み切った青空には、こいのぼりが気持ちよさそうに風に乗って泳いでいます。

早いもので、すみれぐみになって1ヶ月が経ちましたが「すみれぐみさん」と呼ばれることに、心から嬉しそうな表情をしています。毎日、欠席する子がほとんどいないほど元気な子ども達なので、戸外で遊ぶ機会を多く持ち、丈夫な体作りを目標に楽しく保育を行っていきたいと思います。



## びっくり大作戦!!



活動の合間など、クラスで少しの間担任が1人になる時があります。そんな時、子ども達に「先生びっくりさせちゃおうよ」と提案すると「いいねいいね～」とノリノリの子ども達。担任が戻って来るまで、姿勢良く、とても静かに待っていることにしました。すると、すぐに担任が戻って来て、静かに待っていることに大げさに驚くと「びっくり大成功～！」と、みんなで喜びました。

それから何回もびっくり大作戦を行い、少しふざけてしまう子がいると「一緒にびっくりさせようよ」「失敗しちゃうから大成功にしようよ」と言って、子ども達がクラスをまとめようとする姿も見られるようになりました。そんな姿に嬉しく感じています。



## 懐かしい遊び

4歳児になると、自立心が少しずつ発達していく時期です。協調性・自己コントロール力・我慢する力・競争心・人に対する思いやりなど“心が成長”していく大切な1年です。友達関係の中から自分のプライドや競争心も芽生え、頑張る・諦めない・譲るなどの気持ちの変化も経験していくようになります。

クラスでは、伝承遊びを通して友達と協力したり、ルールを守って遊ぶことの大切さを伝えています。先日、『あぶくたった』をみんなで行うと、数回しか遊んだことがないにも関わらず、あっという間に遊び方を覚えて、子ども達が中心となって楽しむ姿に驚きました。何でもすぐに吸収し、どんどん成長していくんですね。今では「あぶくたったやりたい」と子ども達から言ってくることもあり、楽しく遊べていることに嬉しく感じています。これからは、『はないちもんめ』『なべなべそこぬけ』『かごめかごめ』などの遊びにも触れて、遊びの中から心の成長に繋げていきたいと思っています。



### ★おねがい★

クラスで、生活発表の場を設けています。お忙しいとは思いますが、ご家庭でも園での様子をお子さんに聞くなど、コミュニケーションをとって頂くようお願い致します。